

連合「なんでも労働相談ダイヤル」(☎ 0120-154-052)
2016年9月 相談集計報告

○全体の特徴

■前年同月同様、1,000件以上の労働相談が寄せられた。年代別では、40代、50代、30代の順で相談が多く、40代からの相談が30%以上となっている。雇用形態別では、正社員からの相談が全体の半数を占め、続いてパート、契約社員の順が多い。

■業種別では前年同月に比べて「サービス業」の割合が増加し、次いで「医療・福祉」「製造業」の順が多い。相談内容別では、「セクハラ・パワハラ・嫌がらせ」「解雇・退職強要・契約打切」「雇用契約・就業規則」に関する相談が多く寄せられている。

■具体的な相談内容では、「上司からのパワハラで精神的に落ち込み、薬も処方してもらっている。パワハラでやめるのは納得できない」、「パワハラを会社に相談したが、会社はパワハラを認めず、退職勧奨を匂わされた」、「上司からの嫌がらせを会社に相談したところ、契約更新時に更新しないとされた」といったパワハラ・嫌がらせによって追い詰められた相談が40代から多く寄せられた。

		2016年		2015年			
集計対象期間		9月1日～9月30日		9月1日～9月30日			
受付件数 (受付件数のみ報告分含)		1,042		1,158			
報告(本部・地方)数		48		48			
項目	内容	件数	割合	内容	件数	割合	
性別 (未報告除く)	男性	579	55.6%	男性	606	53.7%	
	女性	463	44.4%	女性	522	46.3%	
年代 (不明除く)	10代	7	0.9%	10代	10	1.1%	
	20代	112	14.6%	20代	106	12.0%	
	30代	147	19.2%	30代	212	23.9%	
	40代	240	31.3%	40代	272	30.7%	
	50代	175	22.8%	50代	197	22.2%	
	60代	75	9.8%	60代	81	9.1%	
	70代	10	1.3%	70代	9	1.0%	
雇用形態 (不明除く)	正社員	508	50.9%	正社員	581	53.6%	
	パート	174	17.4%	パート	162	14.9%	
	アルバイト	67	6.7%	アルバイト	74	6.8%	
	派遣社員	60	6.0%	派遣社員	71	6.5%	
	契約社員	100	10.0%	契約社員	97	8.9%	
	嘱託社員	6	0.6%	嘱託社員	12	1.1%	
	臨時・非常勤職員	10	1.0%	臨時・非常勤職員	6	0.6%	
	その他	73	7.3%	その他	81	7.5%	
業種(上位) (不明除く)	1位	サービス業(他に分類されないもの)	128	17.3%	製造業	141	17.3%
	2位	医療・福祉	120	16.2%	サービス業(他に分類されないもの)	138	16.9%
	3位	製造業	117	15.8%	医療・福祉	135	16.5%
	4位	卸売・小売業	97	13.1%	卸売・小売業	114	14.0%
	5位	運輸業	68	9.2%	運輸業	69	8.5%
相談内容(上位) (未報告除く)	1位	セクハラ・パワハラ・嫌がらせ	144	13.8%	解雇・退職強要・契約打切	151	13.0%
	2位	解雇・退職強要・契約打切	109	10.5%	セクハラ・パワハラ・嫌がらせ	143	12.4%
	3位	雇用契約・就業規則	107	10.3%	雇用契約・就業規則	94	8.1%
	4位	退職金・退職手続	71	6.8%	退職金・退職手続	90	7.8%
	5位	年次有給休暇	59	5.7%	不払い残業、休日手当・割増賃金未払い	69	6.0%